

山の日情報

(第 34 号)

令和5年10月23日

秋田県生活環境部
自然保護課

【活動記録】

令和5年度の第3回目のボランティア事業を10月14日(土)に行いました。今回の作業場所は森吉山で、地元山岳会の方々など計11名でのボランティア作業となりました。



天気は快晴。正に秋晴れという表現がふさわしい絶好の登山日和となりました。今年は残暑が続いたこともあって紅葉時期が遅く、例年よりピークが二週間ほどずれているのかな、という印象です。

今回は、阿仁ゴンドラの山頂駅から登山を開始し、石森の分岐点と雲嶺峠において、劣化により破損している標柱を新しいものに設置し直す作業とごみ拾いを行いました。この日も、登山道でのごみはほとんど見つからず、マナーが守られ、美しい環境が保たれていることが感じられました。



一本目の標柱作業を行った石森(分岐)地点は、森吉山山頂・阿仁避難小屋側から下山してきた際に、ゴンドラ山頂駅方面と森吉神社(避難小屋)方面の進行方向を判断するのに迷いやすい、というお話もあり、より分かりやすい案内標柱となるよう位置決めも試行錯誤しながら作業を進めました。

晴天に恵まれたこともあり、プレートのビス留め作業もスムーズにほぼ予定どおりに進み、それぞれ設置した2本の標柱前で記念撮影を行い、下山しました。

標柱 1 本目→
石森（分岐）にて



← 標柱 2 本目
雲嶺峠にて

集合写真→
阿仁ゴンドラ山麓駅
（駅舎前）にて



地元山岳会などの山に関わる方々は、どなたも登山道に関する卓越した知識や長年の経験はもとより、エネルギーで体力のある方々ばかり。おかげで資材の運搬や標柱作業も大変スムーズにはかどりました。改めて、ご協力に感謝申し上げます。

最後になりますが、この事業に対しては、明治安田生命相互保険会社秋田支社様が参加者に飲み物の提供を、阿仁ゴンドラを運行するNPO法人森吉山様が参加者のゴンドラ利用についてご支援をしてくださりました。どちらも、登山と作業の中で大変喜ばれました。たくさんの方々に支えられ、今年も事業を行うことができいております。この場を借りて、ご支援に感謝申し上げます。